

# ハンズオン支援イメージ①



日本カーシェアリング協会  
Japan Car Sharing Association

## 一般社団法人日本カーシェアリング協会（宮城県石巻市・令和3年度支援）の例から

災害時の移動支援の仕組みづくりに取り組んだ日本カーシェアリング協会（JCSA）は、支援者・復興庁と「三人四脚」で官民を巻き込んだアライアンスの発足と今後の展望整理を行い、取組を大きく前進させる成果を得ることができました。

### 支援着手時

### 支援の実施

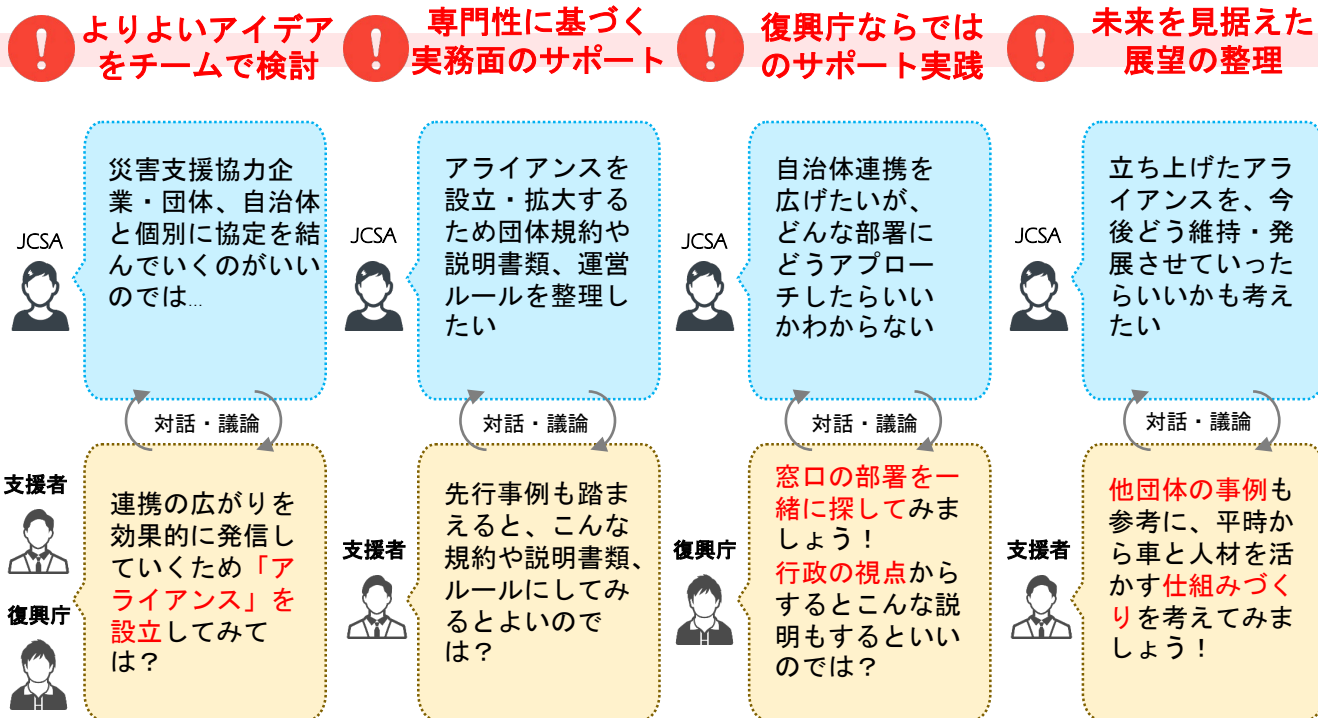
### 支援の成果

JCSA



#### 活動経緯 取組目標

- 寄付で集めた車を災害時に車を失った被災者や支援団体へ貸し出す支援活動を展開
- 災害時に車に困らない社会の実現に向けて、企業・団体、自治体との連携を広げたい



- 8団体の加盟するモビリティ・レジリエンス・アライアンス発足、4自治体と協定締結、ほかにも資金調達等の支援が得られた

- 災害時・平時ともに機能する拠点づくりを進める今後の方向性も見出すことができた



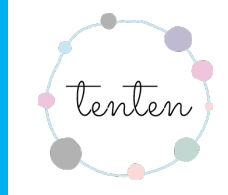
アライアンス発足記者会見

支援の感想として  
いただいた声



アライアンスの枠組みを発足することは、私たちのビジョンの実現にとって非常に重要なことだと認識していましたが、枠組みを整理したり資料を準備することに高いハードルを感じていました。そこをサポートいただくことで、一気に取組を前に進めることができました。また、復興庁に間に入って調整いただいたことで、これまで築けなかった東北3県との連携構築に向けての動きも前に進めることができました。とても感謝しています。





## 一般社団法人tenten（福島県福島市・令和2年度支援）の例から

福島への移住・転入女性のつながり・なりわいづくりに取り組むtentenは、伴走支援の中でのアドバイスや専門的サポートを受け、日ごろ抱える悩みの壁打ちも行うことで、企業や自治体との連携拡大、新事業の開始、法人化などを実現し、着実に前進することができました。

### — 支援着手時 —      支援の実施 —      支援の成果 —

tenten **活動経緯 取組目標**

- 福島への移住・転入女性のつながりとなりわいをつくり、自分らしい暮らしや仕事の実現を支える活動展開
- 事業発展に向けた連携・協力の拡大や既存事業の見直し、新たな事業への挑戦を模索

tenten

今後に向けて企業からの協力・協賛や、自治体との連携を増やしたいけど、どうやって進めたら？

tenten

独自雑貨ブランドの製作・販売事業を見直して発展させたい  
店舗運営の相談があり対応を検討したい

tenten

事業広がってきて、初めのことも多くて不安が多い  
日々の困りごとと悩みを相談したい...

**！ できることから始める  
スモールスタートを支援**

支援者

自分たちの活動と価値を整理してまとめ、それをPRに利用しては？

**！ 専門性を活かした助言  
専門家チームでの支援**

支援者

ブランドは戦略的見直しを！お店づくりはチームで取り組みましょう

専門家

**！ 壁打ち相手として伴走  
悩みを共有し応援する**

支援者

その悩み、確かにありますよね、そんなときは...

tenten

団体概要を整理！  
団体そのものを知ってもらうWEBサイトも新たに構築して企業や自治体向けに活用


tenten

自分たちの想いを込め新ブランドを企画！  
経験のないお店づくりを建築の専門家とも一緒に進める

tenten

迷っていたけれど、これを機に任意団体を法人に！団体として次のステップへ

- 自団体の活動と価値を整理しなおして発信、**企業からの協賛や自治体連携**が広がる
- 新ブランドの立上、福島の魅力を発信する**店舗「tent」**のオープン準備進展（2021.9開店）
- 任意団体から**一般社団法人へ法人化**



開店した「tent」

### 支援の感想として いただいた声

初めてハンズオン支援事業に採択され、1年間伴走していただきました。1年後の目標を基に課題を整理していただき、目標に向かって歩むべき道を示してもらえたこと、考え方を教示してもらえたこと、定期的なチェックと宿題を出していただけたこと、適切な専門家をご紹介いただけたことで着実に前進することができました。何より、悩んだ時や困ったときに相談できる方がいるということができたばかりの団体としてはとても心強かったです。

